

第13号様式(第8条第1項)

① 少量危険物 貯蔵
~~指定可燃物~~ 取扱い 届出書

③ ○○消防署長 様		② 令和○○年○○月○○日	
住所 <u>○○県○○市1-2</u>		④ 申請者 氏名 <u>印西太郎</u>	
電話 <u>0476 (○○) ○○○○</u>			
貯蔵又は 取扱いの場所	地名番地	⑤ 印西市○○1-2	
	名 称	株式会社○○	
危険可燃 物 指 物	類及び品名	最大貯蔵量	1日の最大取扱量
	⑥ 第四類第二石油類 灯油	⑦ 500ℓ	⑧ 300ℓ
貯蔵又は取扱い 方法の概要	⑨ 専用タンクにて貯蔵し、ボイラーで消費		
貯蔵又は取扱い場所 の位置、構造及び設備の 概要	⑩ (別紙のとおり) 施設概要の図面等を添付する		
消防用設備等又は特殊消 防用設備等の概要	⑪ 消火器10型 ○本		
貯蔵又は取扱いの開 始予定期日又は期間	⑫ 令和○年○○月○○日～令和○年○○月○○日まで		
その他必要な事項	⑬		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	
※記入しないこと。		※記入しないこと。	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事業所の所在地を記入すること。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。
 4 貯蔵又は取扱いの場所の見取図を添付すること。

①	届出に係る区分以外を二重線で消してください。
②	消防署に届出書を提出する日を記入してください。
③	あて先欄は、消防対象物を管轄する〇〇消防署長を記入してください。 例：印西消防署長・白井消防署長
④	少量危険物・指定可燃物を貯蔵し、又は取扱う者の住所、氏名を記入します。申請者が法人の場合は、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入してください。
⑤	貯蔵取扱いをしようとする場所の所在地を記入してください。 貯蔵取扱いをしようとする場所の名称を記入してください。
⑥	危険物の類及び品名、指定可燃物の品名を記入するとともに、科学名、通称名を併記します。書き込めない場合は「別紙のとおり」とし、別紙に記入してください。 【例】・少量危険物の場合 類及び品名 第四類第二石油類（灯油） ・指定可燃物の場合 品名 可燃性液体類（大豆油）・合成樹脂類（タイヤ）
⑦	貯蔵又は取扱う少量危険物・指定可燃物の最大となる貯蔵量を記入してください。
⑧	1日のうちで、貯蔵又は取扱う少量危険物・指定可燃物の最大となる取扱量を記入してください。
⑨	屋内貯蔵、屋外貯蔵、屋内タンク、屋外タンク、地下タンク、移動タンク等の施設形態と貯蔵・取扱い方法を記入してください。 【例】：「屋外タンク貯蔵にて貯蔵する。」、「配管によりボイラー消費」等
⑩	施設の概要を記入してください。書ききれない場合は「別紙のとおり」とし、別紙に記入してください。
⑪	消防法施行令第7条に規定する消防用設備等の種類と設置数を記入してください。 【例】：粉末消火器(10型)2本
⑫	貯蔵又は取扱いの開始予定期日又は期間を記入してください。
⑬	「その他必要な事項」欄は、設計者、施工者の住所・名称・電話番号のほか、特異な事項を必要があれば記入してください。